



議会だより

清掃で世代間交流を



大久保区の公民館運営委員会環境整備活動

すえぶくろ

警視庁警備部災害対策課
道具も力もいらない瓶のフタの開け方

警視庁の「堅い瓶のフタを開ける方法」がマジですごかった！

- ① 瓶を逆さに立てる。
- ② 手で軽く叩く。…以上です！って…？

う～ん、これでガチガチの瓶のフタが開くはずねえじゃん？！
そこで開かなかった瓶のフタで試したところ…、
パカッと開けられました！！さすが警視庁！

この現象は「瓶の底を叩くと振動が与えられ、瓶とフタの間に
空気が入り、開けやすくなるため」だという。道具も使わず力も
使わないので「災害時に役立つ」とのこと。

新体制スタート ②

6人が町の課題を問う ⑧

住んでみてどうでえ？ ⑬

富士川町議会

検索

山梨県富士川町議会



制でスタート!

4年間の 努力目標!



『富士川町民
でよかった!』
胸を張って
言える町に…

鮫田洋平副議長

- 教育厚生常任委員会
- 広報常任委員会



町民の声を
第一に考え、
新しい地域づくり
に向け、精一杯
努力致します

秋山 仁

- 総務産業建設常任委員会
- 広報常任委員会



あなたの声を
町政に・
語ろう夢を
次の時代へ

樋口正訓

- 総務産業建設常任委員会

議長あいさつ

合併から8年が経過し、今年度からは第二次総合計画の下での町づくりが始まります。また本町を取り巻く環境も大きく変化し、議会の果たす役割もさらに重要となっています。そして議会においては最高規範である「議会基本条例」も適用されることになりました。

時代の変化と議会改革が進む中、二元代表制の下での意思決定機関である議会の機能を最大限に発揮した活動を推進するとともに、町民福祉の向上および町政の発展に寄与するための議会構築を行っていきます。

議員一人一人が、日々研さんを重ね資質の向上を図り、町民の皆さまの信頼と期待に応えられる議会運営を目指します。



結果だけではなく、
経緯も
わかりやすく
お伝えします

笹本壽彦

- 教育厚生常任委員会
- 広報常任委員会



豊かな自然・
豊かな心、
富士川町の未来
のために
今できる事を
今やります

井上和男

- 広報常任委員会副委員長
- 総務産業建設常任委員会



皆さんの代表
として勇気・
元気・奮起を
持って頑張り
ます

秋山 稔

- 教育厚生常任委員会
- 広報常任委員会



課題は何か、
どうすることが
必要か、何が
できるかを
考え議員
活動を推進
します

望月 眞

- 教育厚生常任委員会副委員長

富士川町の あす 未来のために

新議会！井上体



皆の笑顔が
輝く町・特に
子どもたちが
安心して暮らせる
町にします

堀内春美

- 広報常任委員会委員長
- 総務産業建設常任委員会



町民の明るい
未来の礎を
築きます。
未来思考
～夢をかたちに～

長澤 健

- 議会運営委員長
- 総務産業建設常任委員会



“春風を以て
人に接し、
秋霜を以て
自ら肅む”
自分も議会も

井上光三議長



常に
みなさまの
代弁者です

青柳光仁

- 議会運営委員会副委員長
- 教育厚生常任委員会



常に先を
見据えながら、
考え行動します

深澤公雄

- 総務産業建設常任委員会
委員長



一人の声を
大切に、
笑顔輝く富士川
町を目指し
全力で取り
組みます

小林有紀子

- 教育厚生常任委員会委員長



おもいやり
みんなで創ろう
富士川の里

成田 守

- 総務産業建設常任委員会
副委員長

特別委員会設置

議会改革特別委員会

委員長 長澤 健 副委員長 青柳光仁 委員 全議員

目的

議会の機能、役割の重要性を踏まえ、より透明で
効率かつ町民の意見が反映される議会運営を目指
し、議会のあり方などについて改善、改革に関し調
査研究していく。

リニア対策特別委員会

委員長 井上和男 副委員長 樋口正訓 委員 全議員

目的

リニア中央新幹線の建設に関して、本町では、ルー
トにかかる住宅の移転補償対策、沿線の騒音、日照
権や水資源への影響など生活環境への配慮や、リニ
ア甲府駅までのアクセス道の整備などに対して調査
研究していく。

6月定例会 で決まったこと

平成30年6月定例議会を15日から25日(11日間)まで開催した。

補正予算、条例改正、人事案件などを審議し、すべて原案のとおり全会一致で可決、同意した。

町長の政策補正予算に 7億205万円 補正後の予算総額 90億6523万円

おもな一般会計補正予算

リニア工食用道路整備工事関連	1億8,500万円
町営殿原団地(H棟・K棟)解体工事	1,566万円
土地開発基金土地購入費	840万円
地域活動支援センター基礎的事業	600万円
児童館ネットワーク連携工事関連	793万円
町民交流広場建設工事関連	1億7,002万円
かじかの湯温泉井戸孔内改修工事関連	2,399万円
給食センター実施設計業務関連	7,685万円
ICT教育機器購入費関連	634万円
ますほ文化ホールマルチエアコン更新工事	549万円



リニア建設により解体される殿原団地

特別会計補正予算

簡易水道事業特別会計補正予算	4,595万円	かじかの湯事業特別会計補正予算	184万円
下水道事業特別会計補正予算	70万円		

人事

(敬称略)

- 教育委員会委員
再任 中村高志(青柳町)
再任 望月正人(五開)
- 公平委員会委員
再任 保坂茂明(中部)
- 鹿島財産区管理会委員
再任 保坂重機(中部)
再任 保坂順一(中部)
再任 齋藤武雄(中部)
再任 保坂治(中部)
再任 保坂文彦(中部)
再任 齋藤正輝(中部)
再任 望月俊英(中部)
- カラマツオ外三十山恩賜林
保護財産区管理会委員
新任 望月利彦(五開)
新任 柳澤育雄(五開)

総合計画

- 第二次富士川町総合計画基本構想及び基本計画の策定

条例改正

- 富士川町税条例等の一部を改正する条例
地方税法等の一部改正に伴うもの。
- 富士川町都市計画税条例の一部を改正する条例
地方税法等の一部改正に伴うもの。
- 富士川町介護保険条例等の一部を改正する条例
介護保険法の一部改正に伴うもの。

意見書

- 太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める意見書提出
提出先: 内閣総理大臣、総務大臣、衆参議院議長など

おもな質疑

問 峡南医療センター貸付金が、当初予算元利6億5千450万円、を29年度補正で1億5千万円減額した理由は。

答 昨年6月に6億5千万円の予定であったが、幹事会、金融機関から、富士川・市川三郷町の限度額を10億円として、経営努力する方針で減額となった。

問 デマンドバスの運行状況の評価と課題は。

答 町の広報4月号で特集を組み、アンケートをとったが、使っている方々の9割から、おむね便利だとの結果であった。増穂地区はタクシー2業者がフルデマンド方式で運行しているが、鰍沢地区は1業者なので乗車が停留所に限られたり、待ち時間がかかったりすることが課題である。

問 町内のタクシー事業者が「ユニバーサルデザインタクシー」を導入する際に、補助する制度をつくったとの報道が



富士川町乗合タクシー(デマンドバス)

あったが、補正予算に計上されていない。

答 ユニバーサルデザインタクシーとは、車いすでも利用できるタクシーで、車両自体が高額であり、またドライバー研修も必要となる。町内のタクシー業者が今すぐに導入するわけではないが、60万円を上限に補助できる制度を整えておくものである。

問 「犬や猫の糞害」に対して、条例等を整備したらどうか。

答 富士川町には『犬管理条例』はあるが「糞害の項目はない」。これらは意見を受けているので現在検討している。

問 経営体育成基盤整備事業分担金(ゆずの郷)の補正額が560万4千円計上されているが、本来は当初予算で計上すべきではないか。

答 昨年度末に県に確認をして当初予算を計上したが、差異が生じたため、県予算に合わせ事業の負担金を計上した。

問 富士川町第二次総合計画で、閉校した校舎の活用について目標数値が示されているが、該当学校はどこか。

答 平成30年は五開小学校、33年は五開・増穂西小学校、37年は五開・増穂西・鰍沢中部小学校である。

問 29年度のふるさと納税の全体的件数は。

答 3172件。

問 総合計画の中間年度での検証が必要と思うが。

答 総合計画は前期と後期に分かれているので、前期の4年間の検証を生かしながら、未達成のものは後期計画に反映させていく。

問 総合計画の検証結果をしっかりと情報発信してもらいたい。
答 前期の検証結果の発信が必要なのは認識しているので、広報やホームページなどの活用が考えられる。

質疑とは…?

議題に供された「事柄」「案件」について疑義をただすものと、所信表明や報告、執行機関に対して疑義をただすこと。また質問すること。

議会中であれば、現に議題になっている事柄や案件に対して疑問点をただすこと。議員が議会で発言する場合は『一般質問』と『質疑』、それと議員個人の賛否を意見表明する際の『討論』があります。

委員会レポート

総務産業建設常任委員会

(防災課)

問 防犯費消耗品54万円の詳細は。

答 LED防犯灯を50基購入し、希望する地区に配布する。

問 J・アラート新型受信機交換工事とは。

答 機種の交換をすることにより、処理速度の精度および安定性が増すためのもの。

(都市整備課)

問 利根川公園トイレ移設工事とは。



利根川公園トイレ設置予定地

答 鯉沢白子地区の朝市会場で使用していたユニットトイレを、利根川公園内のテニスコートとプールとの間の駐車場北側に移設する。

(政策秘書課)

問 地域おこし協力隊職員賃金とは。

答 中山間地域の活性化を図るため1人を募集し、8カ月分の賃金を計上したものである。

問 ふるさと納税PRキャラクターとは。

答 ふるさと納税のさらなる推進を図るため、ぴっかり高木といしうさうたろう氏が、首都圏を中心にイベントやテレビ・ラジオ番組で、町のPRとともにふるさと納税を呼びかけるための経費である。

(上下水道課)

問 簡易水道経営戦略策定業務とは。

答 事業経営の健全化、効率化への取り組み方針を示

し、簡易水道における整備計画と財政計画を見通した10年計画の策定業務を行うものである。

(管財課)

問 土地開発基金土地購入費約840万円とは。

答 土地開発基金で購入し



土地開発基金から購入する町道青柳10号線南側の土地

た町道青柳10号線南側の土地395・64㎡を普通財産として売却するため、土地開発基金から購入する費用である。

町道青柳10号線

旧国道52号線から第4保育所につながる道路

問 町有林現地調査業務とは。

答 国が進める森林経営計画制度に伴う町有林の、経営計画を作成するため、町有林の場所の特定、現況調査、標準地としての一定面積内の立木の材積等を調査するものである。

(産業振興課)

問 かじかの湯にかかる予算を、一般会計と特別会計に計上しているがその基準は。

答 管理運営に関する経費は特別会計に、建物および付帯設備、備品等にかかる修繕等については、これまで行っていた指定管理者との協定を基準として一般会計に計上する。

教育厚生常任委員会

(生涯学習課)

問 山車修繕補助に10万円計上されているが。

答 コミュニティ助成事業の助成対象外の経費の補助として、50万円を限度に3分の1を助成する。

問 文化ホールマルチエアコン更新工事の内容は。

答 3年計画で全て取り換える。今年度は1階の楽屋・リハーサル室・事務系統を取り換える。

(教育総務課)

問 旧西小PCB処分業務とは。

答 旧西小を譲渡した時に調査をし、型番が見えない蛍光灯があった。国の基準に基づいて処分することにした。

問 ICT教育機器購入費の内訳は。

答 タブレット増穂小70台・南小3台・鵜沢小8台・増穂中31台・鵜沢中8



鵜沢上町の山車保存庫

台・合計120台。プロジェクト1鵜沢小2台・増穂中3台の合計5台。5力年計画で3・2人に1台の予定である。

(子育て支援課)

問 ネットワーク連携工事の内容とは。

答 新児童センターと本庁との連携システムの設置である。

問 水道受益者負担金の内容。

答 新児童センターが来年末の完成予定で、下水道加入負担金である。

問 警備システム・防犯カメラの設置工事の内容は。

答 新児童センターに赤外線対応の防犯カメラ2台・新警備システムを設置する。

(福祉保健課)

問 地域活動支援センター基礎的事業は、引きこもり対策として専門職員を配置する民間の障害福祉事業所へ委託し、社会参加・社会復帰さらに就労支援につなげ、早期に自立した生活ができる事を目的とした事業

である。継続した予算の考えは。

答 地方交付税措置であり、後年度以降も継続していく。

問 高齢者インフルエンザ接種償還分とは。

答 65歳以上の方の接種に対し、県外の医療機関等、契約外の医療機関で接種した人の償還分である。



タブレットを使った授業(増穂中)

ちょっと…
気分を変えて

●まだ27歳になっていない人に…

- ◆27歳と4ヶ月と16日目というのは生まれて10,000日目なのです!
- ◆桁が上がる最後の記念日です。1,000日は3歳までで通過しています。
- ◆10,000日は盛大に祝ってみてはいかがですか?

問 中学校の再編の考えは



深澤 公雄 議員

答 さまざまな教育制度から論議を深める

問 学校規模適正化基本方針に基づき、鯉沢中部小学校、増穂西小学校がそれぞれ統合したが、教育環境の変化をどのように評価しているのか。

教育長 集団学習による教育効果が保たれ、豊かな人間性や社会性が育まれ、良好な教育環境が確保できている。

問 平成27年6月議会にて、鯉沢中学校の教育環境について質問した時、中学校は当分現状の配置を継続し、児童生徒数の推移を見極めながら検討していくとのことだったが、今後生徒数が大幅に増えるとは考えにくい。将来に向けこの問題に取り組む時期に来ていると思うが、中学校再編の考えは。

教育長 中学校の学校規模は6学級以上で20名程度以上の学級規模が望ましいとされている。こうした町の学校規模適正化基本方針において、「当分の間は現状での配置を継続する」

としている。しかし、本町の生徒数は33年度をピークに減少が予想される。鯉沢中学校は集団学習などによる教育効果が懸念されるため、学校規模適正化基本方針の見直しをする必要がある。

問 いずれは再編を考えなければならぬ時期はくる。中学校を1校にするのもひとつの選択肢だ。時期と場所は相互に関連してくる。今後の取り組み方針は。

教育長 児童生徒数の推移を吟味し、教育的視点で課題を出し、学校再編、義務教育学校を含む小中一貫教育など、さまざまな教育制度から最善の選択となるよう議論を深めていく必要がある。

かじかの湯の改善課題は

問 かじかの湯が町営となり2カ月が過ぎた、いま経営の立て直しに取り組んでいる最中だが、改善の課題は把握できているのか。

ただいま「かじかの湯」ホームページは作成中です。しばらくお待ちください

甲州鯉沢温泉 かじかの湯

山梨県南巨摩郡富士川町鳥屋137-1
☎ 0556-27-0002

営業時間 午前10時～午後9時（最終受付午後8時30分）
定休日 毎週木曜日・年末年始

利用料金	
町内 大人	430円
町内 小人	330円
町外 大人	640円
町外 小人	430円
小学生未満無料	
小人料金は小学生まで	

日本産温泉の露天風呂

団体予約受付中！！

お食事処のご案内

営業時間
月～水・金曜日 11:30～14:00
土・日・祝日 11:30～14:00
17:30～20:00

うどん、そば、ラーメンなどの種類の池、ご飯物やアルコール類、おつまみ等をとりそろえております。

大広間の池、個室有り（要予約、1時間1,000円）

内湯は大浴場、ジャグジー、露天、ヤツナ男女共完備

リニューアルされるかじかの湯ホームページ

産業振興課長 離れていった利用客の復帰、食堂の再開とメニューの充実、物品販売の見直し、新規利用者の獲得、PR策、セツト料金の検討、職員の育成などの改善。また、施設面で、改修が必要な箇所を計画的に改修していく。

問 地元五開区との連携は、産業振興課長 地元農産物の販売、ウッドクラフト運営の「こども・ふれあい・ゆめ空間」、地元主催「星ふるりの夏まつり」への参加、また、地元の方が、かじかの湯で朝市を開催したいとの話もあり、これまでに以上に地元と連携し利用促進と地域活性化を図っていく。

問 小中学校給食費を完全無償化に

答 現時点では考えていない



堀内春美議員



給食おいしいよ(増穂小児童)

問 6人に1人が貧困の時代だという現在、義務教育課程である小中学校の給食費の完全無償化を進めるべきだと思う。そうすることにより先生方の給食費の集金に費やす労力を子どもたちに向けてもつことができ、さらに定住促進にもつながる

と思うが町の考えは。
教育長 近年、子育て支援策の一環として、学校給食費の無償化の動きが見受けられるが、本町では給食費支援として、生活保護世帯および準じる世帯に対しては、全額を給付している。さらに、18歳以下の子ど

もがいる家庭においては第二子を半額、第三子以降の給食費を全額補助しているのが現時点では、学校給食費の完全無償化は考えていない。

問 完全無償化となると5875万円となるが、児童生徒が減少傾向にあること、給食センターの建設により、5校でかかっていた管理費などの削減および材料の一括購入によるコストダウンもできるのではないかと。何よりも大切なことは、町の宝である次の時代を担う子どもたちが、安心して健康に義務教育時代を過ごせるということが大事であると考えているが。

教育長 給食費の年間費用は6100万円くらいになる。そうすると4400万円の財源を確保しなければならぬ。給食センターも厳しい基準の中で運営していく。今後、その辺の試算をしながら検討していきたいと考えている。

問 早川町や身延町も完全

無償化を実施している。市川三郷町でも小学校の給食費が完全無償化になり、中学校もあと2年くらいで無償化になる見込み。市川三郷町と富士川町は財政・人口数と同規模であるので、無償化を目指すべき。

教育長 財政的に現時点では難しい。
問 給食費の集金を先生方がしているが、先生方の本来の仕事ではない。この労力と時間を子どもたちに費やすべきではないか。

教育長 給食センターが完成したら公費での会計に移行する準備を進めている。

問 最近の若い親御さんたちは、子育て支援と教育について熱心に取り組む町に住む傾向にあるので、給食費の完全無償化を進めて定住促進につなげるべきだと思いが。

教育長 保護者の負担をできるだけだけ支援をする施策というところで、給食費だけでなくさまざまな方面からやっていきたいと考えている。

問 7大事業の状況は

答 児童センターは約7億円内を完成目標としている



青柳光仁議員



進む新児童センター工事

問 新児童センターについて、6月号の広報に「約7億円で完成を目指す」とあったが、概算10億円の計画に対し、何を削減できたのか。

答 子育て支援課長 当初計画は他の自治体事例を参考にした概算である。設計関連費約2900万円、用地取得費約7000万円、建築工事費約5億2700万円、

その他経費約3600万円、約7億円の範囲で完成を目指している。

問 町民交流広場について今後の工事予定は。

答 都市整備課長 400mトラックの仕上げ工事とサッカー場の地下舗装工事は30年3月に完成。31年度に陸上競技場とサッカー場の供用開始を目指し、今年度は人工芝舗装工事など整備する。その後は管理棟、駐車場、芝生広場など整備し、35年度には公園全体の供用を目指す。総事業費約10億円で、概算事業計画に変更はないと考える。

問 新町立図書館の蔵書スペースや読書室、町民利用の談話室など配置概要と事業概算は

答 生涯学習課長 配置概要については今後検討する段階である。概算事業費は敷地の調査設計に約5000万円、建設工事に約6億円、用地取得と建物補償および道路整備に3億5000万円を見込み、概算10億円

を進めている。

問 給食センターの検討概要と概算事業費は。

答 教育総務課長 敷地面積は4006㎡、施設の構造は鉄骨造平屋建て一部2階建てである。1日の調理能力1500食と定めることから、延べ床面積は1350㎡で、年間稼働日数200日を予定している。概算費用は用地取得費6200万円、設計委託費4800万円、建築工事費6億9100万円、厨房設備機器2億4400万円の総事業費10億4500万円を予定している。

問 町民体育館について、建設基本計画検討委員会の答申はいつころか。

答 生涯学習課長 29年9月から3回開催し、審議いただいているが答申のスケジュールは未定である。

【他の質問事項】

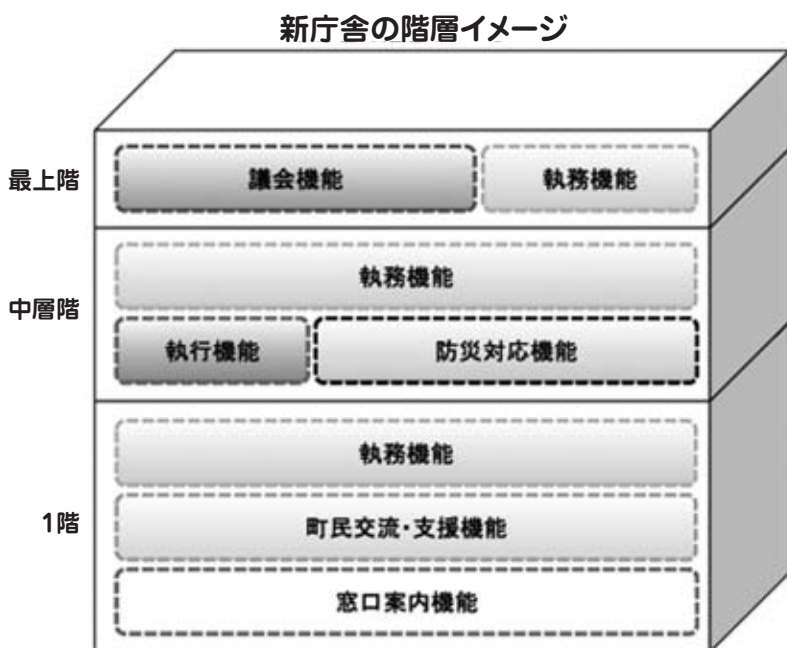
- ・庁舎建設計画について
- ・リニア側道について
- ・かじかの湯の経営状況について

問 福祉保健課は現在地に

答 窓口業務はワンストップ化で



望月 眞 議員



※階層構成をイメージしたものであり、建物の形状及び階数は確定したものではありません。

「富士川町新庁舎整備基本計画」検討結果報告書より引用

問 新庁舎整備の進捗よく状況は。

管財課長 現況レイアウト調査・文書量調査・来庁者窓口利用調査・会議室利用実態調査や、職員へのヒヤリングを実施している。こ

のデータを基に、執務環境整備基本計画を策定する。

問 福祉保健課については、「ふれあいの郷」内に置き、社会福祉協議会等と連携し、総合的・効果的なサービスや事業を推進するほうが良

いと思うが。

管財課長 「富士川町新庁舎整備基本計画」では、福祉保健課など出先の行政機能は新庁舎に移転する予定である。行政機能を新庁舎に集約し、窓口のワンストップ化により、利用者のサービス充実を高めていきたい。

問 福祉保健課を現在地に置き、継続的に機能を発揮して業務にあたれば、建設費の削減も見込まれるが。

管財課長 福祉保健課を移動しなければ床面積等が減るので、建設費の抑制にはなると思うが、やはり窓口業務の集約化のメリットが大きいと判断している。

新町立図書館機能と郷土資料館の設置は

問 図書館基本構想では「地域資料スペース」も検討されている。現時点での具体的構想は。

生涯学習課長 限られたスペースの中で、学習室や閲覧コーナーも広く確保でき

るように配慮しながら富士川町を紹介するコーナーも検討している。

問 現教育文化会館一階を活用して「富士川町郷土資料館」を設置し、新図書館の地域資料スペース機能と連携を図れば大きな効果が期待できると思うが。

生涯学習課長 現在、町所有の郷土資料は散在している。歴史的・学術的価値を有する郷土資料の総合的展示施設は必要と考えている。現教育文化会館は、改修や建て替え時期を迎えている。既存公共施設再配置の動向や地域と協議し、資料展示施設の可能性を研究していく。

問 新図書館の完成まで、学習できる場所を確保できないか。

生涯学習課長 児童・生徒の学習場所の提供は必要だと理解しているが、新図書館が建設されるまでは、町内の児童センターを利用していたいただきたい。

問 総合健診の受託先を
変更できないか

答 現状では無理である



秋山 仁 議員



町民会館での健診風景

問 現在総合健診を山梨県健康管理事業団に委託しているが、地域医療の体制充実に変更できないか。富士川病院
福祉保健課長 現在、町内

3カ所を会場として、総合健診を実施しており、年間の受診者は約4千人である。峡南医療センターでは、診療および病院内健診の充実を図るため、29年度から

地域へ出向いての健診は行っていない。町は、できるだけ多くの方が受診できるように、町民会館など地域での総合健診を、今後実施していくので受託先を変更することはできない。

問 現在、町の総合健診を富士川病院内で行っていないが、分散化して病院で実施することはできないか。
福祉保健課長 病院内の会場の広さ、マンパワー、設備などの受け入れ体制として、病院内で受け入れることができる人数は、1日60人が限度である。

問 厚生労働省の発表によると、全国的には健診センターの黒字施設が94%、営業利益率32%である。今後、資金投入しても富士川病院で検診ができるよう改善できないか。
福祉保健課長 地域に出向いての健診は黒字であるところが多いことは聞いている。現在峡南医療センターでは、経営改善を大きな課題として取り組んでいる。

問 町立図書館基本構想が承認され、2年7カ月経過している。以後の進捗よく状況は。
生涯学習課長 富士川町立図書館基本構想については、図書館の利用者や有識者による検討会を立ち上げ、図書館の基本的な方向性や機能などを検討し、27年10月に提言があった。

問 この基本構想をもとに、建設に向けた協議を国と重ね、29年10月には、敷地調査および設計業務にかかる委託契約を、関東地方整備局長と締結した。現在は国と連携・協力し基本設計を進め、30年度末には、実施設計まで完了する予定である。

まず、医療センターとしては、診療と施設内健診の充実を図ること、人身体制も含めて取り組んでいるため、地域に出向いての健診の復活は現状は考えていない。

**新町立図書館の
進捗よく状況は**

問 町立図書館基本構想が承認され、2年7カ月経過している。以後の進捗よく状況は。
生涯学習課長 富士川町立図書館基本構想については、図書館の利用者や有識者による検討会を立ち上げ、図書館の基本的な方向性や機能などを検討し、27年10月に提言があった。

問 この基本構想をもとに、建設に向けた協議を国と重ね、29年10月には、敷地調査および設計業務にかかる委託契約を、関東地方整備局長と締結した。現在は国と連携・協力し基本設計を進め、30年度末には、実施設計まで完了する予定である。

問 引きこもり対策の 取り組みは

答 居場所づくりや訪問、 就労支援を



小林有紀子 議員

問 「地域活動支援センター
―基礎的事業―とは。

福祉保健課長 当町では引きこもりに特化し、専門職による相談支援、居場所づくり、訪問などを実施。社会参加から就労支援体制を構築する。

問 秋田県藤里町の社協は、引きこもりの訪問調査で大きな成果を上げ、支援が必要な人が支援する側になって、地域づくりをしている。参考にした取り組みを実施できないか。

福祉保健課長 参考にして社協や民間事業所などと協働で構築したい。

問 地域福祉の担い手は社会福祉協議会である。福祉でまちづくりが構築されるような社協の取り組みは。

町長 社協では住民座談会を開催し、住民の声を多く拾い、ニーズに応える活動の指針とする、地域福祉活動計画を今後策定していく。

防犯カメラの 設置を

問 町内の幼児、児童生徒の安全および、その地域を含めた安全対策として、保育所・小中学校への防犯カメラの設置が必要では。

教育総務課長 今後、防犯カメラの設置も視野に入れ、犯罪の防止および抑止に努める。

問 自治会から防犯カメラの設置の要望があれば、補助金制度を新設する考えは。

防災課長 県警も普及に力を入れていて、町も生活安全条例に地域安全活動に対する支援、環境整備などを明記していることから検討する。

問 「眷米駐在所安全パトロール隊」のように、その他の駐在所エリアでも警察署と連携した見守りができないか。

防災課長 幅広く組織化されるよう、警察署とも協議、相談していく。



子どもたちを優しく見守る眷米駐在所安全パトロール隊

観光スポットの 整備を

問 観光スポットや公園のトイレは和式が多い。高齢化や防災対策として、洋式に改修、または簡易の洋式便座にする考えは。

都市整備課長 トイレの洋式化は必要である。公園施

設の長寿命化と併せ、バリアフリー化も必要であり、簡易の洋式便座は設置が可能か確認していく。

問 十谷地区に大型バス駐車場の建設に伴い、地区入口の道路の拡張整備ができないか。

産業振興課長 道路の拡張を検討する中で、調査する。

第1回臨時議会

改選後の議会構成決定!

改選後初となる臨時議会を4月25日に開催し、議長、副議長の選挙をはじめ議会構成を決定した。

当局からは東川拡幅工事に関する契約案件が提案され全会一致で可決した。

議会構成決定

議長 井上光三

副議長 鮫田洋平

総務産業建設常任委員会

委員長 深澤公雄

副委員長 成田 守

委員
長澤 健／堀内春美／井上和男
樋口正訓／秋山 仁

教育厚生常任委員会

委員長 小林有紀子

副委員長 望月 眞

委員
鮫田洋平／青柳光仁／秋山 稔
笹本壽彦

広報常任委員会

委員長 堀内春美

副委員長 井上和男

委員
鮫田洋平／秋山 稔／笹本壽彦
秋山 仁

議会運営委員会

委員長 長澤 健

副委員長 青柳光仁

委員
鮫田洋平／堀内春美／深澤公雄
小林有紀子

●監査委員（議会選出）

長澤 健

●峡南広域行政組合議員

長澤 健／深澤公雄
小林有紀子

●三郡衛生組合議員

青柳光仁／秋山 稔
望月 眞／井上和男

●中巨摩地区広域事務組合議員

鮫田洋平／秋山 仁

●山梨県後期高齢者医療広域連合議員

樋口正訓

●峡南医療センター企業団議員

井上光三／鮫田洋平
堀内春美／深澤公雄
小林有紀子

議会だよりに皆様の声を！

— 議会広報モニター8人を委嘱 —

委嘱期間は議会だより第36号（平成31年3月議会）までとなります。
モニターの皆さまには読みやすくわかりやすい議会だよりになるよう、
ご意見をいただきます。1年間よろしくお願いたします。



青木千恵さん



秋山孝文さん



岡崎紀子さん



神山浩大さん



齊藤敬二さん



深澤 香さん



深澤かつ江さん



山村葉津美さん

休日議会を開催

傍聴者 49人

アンケート回答者 10人(男性2人、女性8人)

今定例会は6月16日(土)に休日議会を開催し、当日は6人の議員が一般質問をしました。

傍聴者アンケート結果

年齢	議会を傍聴した事は？	休日議会の試みは？	今後も休日議会を希望しますか？
50代 4名	今回が初めて 2人	良い試みである 9人	希望する 10人
60代 2名	以前にも傍聴した 8人	しなくてもよい 1人	
70代 3名			
80代 1名			

休日議会開催の良い理由は？

仕事が休みなのでゆっくり傍聴できる	6人
議会の実態が分かって良い	1人
開かれた議会大賛成	1人

休日議会への意見・要望

- 一般質問の日程を早く知らせて欲しい
- 時間が読めて良い、今後も継続を希望する
- 若い世代に傍聴して欲しい

ありがとうございました。皆さまのご意見を参考にさせていただきます。

住んでみてどうでえ？

- ① 富士川町に住むことになったきっかけは
- ② 富士川町に住んでいる期間は
- ③ 富士川町の住み心地は
- ④ その他

富士川町へようこそ

眷米区 豊田 裕彦さん 会社員

① 静岡県からの転勤で以前は甲府に住んでいました。知人が眷米にできて、田植えの手伝いに来たのが最初です。水が張られた棚田の景色にとっても感動しました。

自然の多いところでの子育てや、通わせたい「森のようちえん」が富士川町でも始まることもあり移住を決めました。

② 平成24年7月からです。

③ 子どもとホタルを見に行ったり、クワガタ捕りなど自然とふれ合いながら楽しく住んでいます。「眷米」の酒米づくりや熊野神社のお祭りのイベントクラブにも参加させていただき、地域の方にもとても良くしていただいています。

④ 富士川町に来て4年ほどは田んぼをお借りして、少しばかりですがお米作りをしていました。恵まれた場所にいますので、近いうちにまた自分でお米作りをしたいです。



幸せな家族に恵まれて

穂積区 安岡 桃子さん 造園業・農業

① 現在は穂積地区の上高下に住んでいます。平林の（旧）増穂西小学校が閉校になるか否かの時に、我が家の小学生3人を西小へ転校させて「西小学校を存続させるべきだ」と思って行動を起こしたことがきっかけです。

② 2015年に来たので、現時点で4年目になりました。

③ 町に対する住み心地の「良し悪し」は、特に感じませんが、上高下に引っ越して来て良かったと思っています。この町や場所というよりも「人」ですね。大きな図書館がないことは残念です。3年住んでようやく「この地域に居させてもらってもいいんだ」と感じる事ができたと思っています。町内のバス便は「中学生や高校生向けに『必要な時間帯』での増便をすべきです。それと、土日などに誰も乗っていないバスは不必要で無駄ではないでしょうか……。

④ 穂積地区の少子・高齢化を止めることは困難なことだと思えます。町も集落も「イベントなど楽し

いことで外部から人を集める活動」は行っていますが、それらは一瞬・短期間にうるおうだけです。

穂積地域にかかわらず、そこに住んで生活している人々が快適で窮屈でない生活ができる素敵な場所であれば、住みたいと思う人が集まると思います。存続させていくのには、比較的若い世代が心地よく過ごせ、ほどよく地域と関わりながら子育てできる環境が必要だと感じています。



◇夫婦と中学生の長男・次男
小学生の長女・次女の6人家族。